

2026年3月11日

各位

JX金属株式会社

## 全社員を対象とした賃金水準の改定について

JX金属株式会社（社長：林陽一、以下「当社」）は、JX金属労働組合との間で実施していた2026年春季交渉（一般職社員の賃金改定、住宅関連）において、労働組合の要求を上回る19,000円/月超<sup>※1</sup>の昇給を実施することで2026年3月11日に妥結しました。本妥結は、集中回答日に先立つ早期の決着となります。

この結果、3年連続で19,000円/月（3か年累計で月額約59,000円）を超える高水準の賃金改善となります。また、賞与を合わせた年収ベースでは2023年度比で20%の増額が見込まれ<sup>※2</sup>、業界トップクラスの賃金・年収水準を維持・確保する内容です。さらに、管理職社員についてもベースアップを実施し、若年層に限らず、社員全体を対象とした賃金水準の底上げを行うことで、組織全体の活力向上と人材定着を図ります。

あわせて、2026年4月入社の新卒社員に適用する初任給についても改定を実施いたします。とりわけ高専卒区分においては、生産・開発拠点における将来の中核人材として役割期待や処遇を見直し、重点的な初任給の引き上げを行います。

当社は、2040年当社グループ長期ビジョンで掲げる「技術立脚型企業への転身」に向け、「人への投資」を重要な経営課題の一つと位置づけています。多様な人材が多様な価値観を持って活躍し、付加価値を創出し続ける組織体制の構築のため、人的資本に関わる様々な施策に取り組んでまいります。

※1 ベースアップと制度昇給の合計額

※2 2026年度の賞与月数（業績連動方式）は2025年度支給見込みを暫定的に用いて算定

<参考：初任給の改定前後比較（※2026年4月入社者より適用）>

	改定前	改定後	引き上げ幅
博士卒	335,800円	351,800円	+16,000円
修士卒	302,100円	318,100円	+16,000円
学部卒	275,000円	291,000円	+16,000円
高専卒	243,300円	266,100円	+22,800円
高校卒	208,000円	224,000円	+16,000円

以上